

整形外科専門医に聞く

第三整形外科部長

せがわ たかひろ
瀬川 貴洋



関節鏡視下手術について



近年さまざまな分野で内視鏡視下手術が普及していますが、整形外科においても関節鏡と言って関節の中を内視鏡でのぞきながら小さな皮膚切開で手術を行う関節鏡視下手術が多く行われています。従来は膝関節、肩関節など大きな関節で主に行われていましたが、当院では肘関節、足関節など比較的小さな関節の手術でも鏡視下手術を行っています。

鏡視下手術では0.5～1cm程度の皮膚切開から関節鏡を用いて関節内を観察しながら、別の小さな切開から器具を挿入して手術を行います。損傷部位の切除だけでなく、靭帯、腱の縫合や再建、関節内の骨折の手術も行っています。大きな皮膚切開を加えて行う手術と比べて、術後の痛みが少なく、早くからリハビリを開始することによって筋力の低下や関節の動きが悪くなることを最小限にして、早期の社会復帰やスポーツ復帰が期待できます。

もちろん手術が必要かどうかは詳細な診察や検査を行った上で検討していますし、すべての関節疾患が鏡視下手術で行えるわけではないので病状によって通常の皮膚切開で手術を行うこともあります。

関節の痛み、不安定な感じ、ひっかかる感じ、動かしにくさなどでお困りの方は一度整形外科を受診してみてください。



～足関節鏡視下手術の様子～
関節内の状態をモニターでみながら手術しています。

魚津市急患センター

富山ろうさい病院、魚津市医師会、魚津市が協力して夜間等の急病に受診できる急患センターを開設しています。

●診療時間 夜間（毎日）午後7時～10時 ●場所 富山ろうさい病院 0765-22-1280（代表）

* 時間外通用口から入ると、すぐ左側に受付があります。

* 中学生以下の急病、乳幼児のケガは新川医療圏小児急患センター（黒部市民病院 0765-54-2211）で受診してください。

発行：独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。

【連絡先】0765(22)1280（病院代表）

E-mail: chiiki2@toyamah.johas.go.jp